

Press Release(R2/12/2)

岐阜大学教育学部附属小中学校 特別支援学級の児童生徒と大学の協働

特別支援学級の児童生徒が、作成した名刺の納品に学長室を訪問します

～ 他者を意識した製品作り。使う人と使う時をイメージし取り組む学習を終えて ～

岐阜大学教育学部附属小中学校の特別支援学級の印刷班は、岐阜大学学長をはじめとする大学役員から依頼された名刺を印刷し、下記のとおり納品に学長室を訪問します。

本附属小中学校は全国的にも珍しく各学年に特別支援学級が併設されています。特別支援学級では、5年生から9年生の児童生徒が印刷班・木工班・縫製班に分かれて作業を行っています。これまで印刷班は、規格品を制作し、大学生や保護者へ販売を試みてきました。今年9月に学長はじめ大学役員が附属小中学校を訪問の折、特別支援学級の児童生徒の作業風景を見学し、ぜひ自分たちの名刺も作ってほしいと要望があり、10月23日（金）に学長室と附属小中学校の特別支援学級をZoomでつなぎ、名刺の作成を発注するという特別授業を実施しました。児童生徒はオンラインの映像を通して、使用する人と対面して注文を受け付けることになりました。

「名刺は誰に渡すのですか」という児童生徒の素朴な質問に対し、学長から「大学に来られたたくさんのお客様に、附属小中学校があることや特別支援学級のことを紹介しながら渡します」との回答を受けました。これまでの学習とは異なり、使う人を意識する作業学習の動機付け授業は、児童生徒にとって有意義な時間となり、製作前に使う人と作り上げた製品を使うときのイメージが出来上がったため、製品作りにも熱が入りました。

今回は、出来上がった名刺を50枚ずつ納品します。

つきましては、当日の取材について、お取り計らいくださいますよう、よろしくお願いいたします。

記

日時： 令和2年12月14日（月）10:00～11:00

場所： 岐阜大学本部棟3階 学長室

備考： 附属小中学校の児童生徒6名が学長室を訪問します。

【本件に関する問い合わせ先】

〒500-8482 岐阜県岐阜市加納大手町74番地

岐阜大学教育学部附属小中学校

附属学校係 岸尾

(E-mail : gjed00025@jim.gifu-u.ac.jp)

TEL:058-271-3091 FAX:058-271-1713